

給水装置工事申込みの手引き

1 工事の施工

給水装置の新設、増設変更、撤去又は舗装先行工事をする者は、その工事の施工について横須賀市指定給水装置工事事業者に依頼しなければなりません。(給水条例第 11 条)

2 工事の申込み

依頼を受けた指定給水装置工事事業者はあらかじめ管理者に工事の申込みをし、工事設計について審査を受け、これに合格した設計に基づいて工事を行い、検査を受けなければなりません。なお、申込書の氏名、権利関係の署名は申込者の責任で行ってください。

3 申込みに伴う必要書類

工事の種別に応じて表 1 に示す書類を提出してください。

(1) 新設工事の申込み

- ・直結直圧式で 2 階以下の場合 _____ ①を参照 (表 1)
- ・直結直圧式及び直結増圧式で 3 階以上の特例給水の場合 _____ ②を参照 (表 1)
- ・受水槽式の場合 _____ ③を参照 (表 1)

(2) 増設変更工事の申込み

- ・直結直圧式で 2 階以下の場合 _____ ④を参照 (表 1)
- ・直結直圧式及び直結増圧式で 3 階以上の特例給水の場合 _____ ⑤を参照 (表 1)
- ・高置水槽式の場合 _____ ⑥を参照 (表 1)
- ・受水槽式の場合 _____ ⑦を参照 (表 1)

(3) 撤去工事の申込み

- ・直結直圧式及び直結増圧式の場合 _____ ⑧を参照 (表 1)
- ・受水槽式及び高置水槽式の場合 _____ ⑨を参照 (表 1)

(4) 舗装先行工事の申込み

- ・舗装先行工事の場合 _____ ⑩を参照 (表 1)

表1 申込みに係わる書類一覧

書 類	工 事 種 別 番 号										備 考
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
給水装置工事申込書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
給水図面	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	CADによる図面及び同等以上のもの
取り付ける給水用具等が自己認証及び第三者認証品であることを示す資料	△	△	△	△	△	△	△	—	—	—	通常の水栓以外の取り付けを行う場合 (増圧給水設備、浄水器、活水器等)
給水装置工事メーター設置申込書	○	○	○	△	△	△	△	—	—	—	メーターを設置する場合
住民票	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	水道利用加入金の特例を受ける場合
受水槽及び流末装置届	—	—	○	—	—	—	○	—	—	—	受水槽を新たに設置する、流末装置に変更がある場合
流末装置設計計算書	—	—	○	—	—	—	△	—	—	—	増変の場合は受水槽容量に変更ある場合
受水槽設置簿	—	—	○	—	—	○	△	—	—	—	増変の場合は受水槽容量等に変更ある場合
参考図(タンク、ポンプ、親メーター室詳細図、定水位弁、定流量弁75mm以上)	—	—	○	—	—	△	△	—	—	—	増変の場合は受水槽等に変更ある場合
増圧給水設備設置猶予届	—	△	—	—	△	△	—	—	—	—	増圧給水設備設置猶予をする場合
設計水圧等調査依頼書	—	□	△	—	□	□	△	—	—	—	3階以上の特例給水を受けるため設計水圧等の調査を依頼する場合
設計水圧等調査結果通知書(写)	—	△	△	—	△	△	△	—	—	—	局に設計水圧等の調査を依頼した場合
給水方式の特例に係る承諾書	—	○	—	—	△	—	—	—	—	—	増変の場合は受水槽式から直結式への変更、または維持管理者等に変更ある場合
案内図	—	○	○	—	△	○	△	—	—	—	受水槽及び流末装置維持管理届及び給水方式の特例に係る承諾書の届出がある場合
流末装置を使用する共同住宅等の各戸検針及び料金各戸徴収適用申請書	—	—	△	—	—	△	△	—	—	—	流末装置を使用する共同住宅で新たに各戸検針とする場合
各戸検針等適用審査結果通知書	—	—	△	—	—	△	△	—	—	—	流末装置を使用する共同住宅で新たに各戸検針とする場合
連絡責任者選定(変更)届	—	—	△	—	—	△	△	—	—	—	流末装置を使用する共同住宅で新たに各戸検針とする場合
管理責任者選定(変更)届	—	—	△	—	—	△	△	—	—	—	流末装置を使用する共同住宅で新たに各戸検針とする場合
承諾書(オートロック式扉について)	△	△	△	△	△	△	△	—	—	—	オートロック式扉を設置する場合
誓約書(舗装先行について)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	舗装先行工事を施工する場合
宅地造成等に関する工事の許可通知書と添付図面	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	宅地造成等に併い舗装先行を行う場合
受水槽以下設備調査報告書	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	受水槽式から直結式へ給水方式を変更する場合で既設配管を使用する場合
給水装置調査報告書(更生工事)	—	—	—	△	△	△	—	—	—	—	既設給水装置に更生工事を行う場合
メーターユニットの設置承諾書	△	△	△	△	△	△	△	—	—	—	メーターユニットを設置する場合
給水装置所有権移転届	△	△	△	△	△	△	△	△	△	—	給水装置所有権移転届により所有権の移転を届け出る場合
給水装置工事設計変更・取消届	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	給水装置工事の設計変更又は取消をする場合
給水装置工事申込者変更届	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	給水装置工事の申込者を変更する場合
給水装置工事事業者変更届	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	給水装置工事事業者の変更をする場合

凡例 ○:必要 △:条件により必要(備考欄参照) □:給水装置工事申込前に必要 —:該当なし

(5) 公道占用、掘削が伴う場合

道路管理者に対し、道路占用許可申請が必要です。

1) 市道の場合

道路占用許可申請の手続きは申込者が行います。ただし、給水装置工事申込みの際に給排水課へ道路占用許可申請書及び添付書類を提出してください。

指定給水装置工事業者は、道路の占用が許可になった後、許可番号及び許可年月日を給排水課へ連絡してください。

2) 県道及び国道 134 号線（神奈川県土木事務所所管）の場合

道路占用許可申請の手続きは申込者が行います。ただし、県道の道路占用許可申請には上下水道局の副申書（新設工事時）及び承継許可申請書（撤去工事時）が必要となることから、給排水課で事務手続きを行いますので、道路占用許可申請書及び添付書類を提出してください。

指定給水装置工事業者は、道路の占用が許可になった後、許可番号及び許可年月日を給排水課へ連絡してください。

3) 国道 16 号線の場合

道路占用許可申請の手続きは申込者に代わり上下水道局が行います。よって、申請に係わる書類（案内図・掘削平断面図・掘削場所の写真・工程表・交通規制図）を給排水課へ提出してください。

道路の占用が許可になった後、指定給水装置工事業者へ連絡をします。許可証の写しを渡しますので給排水課まで受け取りに来てください。

また、道路管理者による路面本復旧範囲の査定立会いがあるので、路面仮復旧完了後、給排水課へ必ず連絡をしてください。

4) その他（河川敷、溝渠）

河川敷及び溝渠の使用は、給水装置工事申込みの前に、工事申込者の責任で、各管理者に対し許可を受けてください。

(6) 関係機関への届出書類

給水装置工事に伴い関係機関への届出が必要になる場合には、速やかに届出を行ってください。以下に代表的な届出書類を示しますが、この他にも届出が必要になる場合がありますので、よく調査し必要な手続きを行ってください。

(専用水道に関する届出 届出先：保健所生活衛生課)

- ・ 専用水道布設工事確認申請書
- ・ 専用水道布設工事確認申請書記載事項変更届
- ・ 専用水道給水開始届
- ・ 専用水道廃止届

(簡易専用水道に関する届出 届出先：保健所生活衛生課)

- ・ 簡易専用水道給水開始届
- ・ 簡易専用水道届出事項変更届

(小規模受水槽水道に関する届出 届出先：保健所生活衛生課)

- ・ 小規模受水槽水道給水開始届
- ・ 小規模受水槽水道変更（廃止）届
- ・ 小規模受水槽水道設置者地位承継届

(公共基準点に関する届出 届出先：建設部土木用地課)

- ・ 公共基準点付近での工事施行届出書

4 工事の取消し

工事を取消す場合は、速やかに給水装置工事取消届を提出してください。

5 設計変更等

- 1) 給水装置工事審査完了後に設計を変更する場合は、変更図面と給水装置工事設計変更届を提出してください。
- 2) 申込者の変更を行う場合には給水装置工事申込者変更届を提出してください。
- 3) 給水装置工事事業者の変更を行う場合には給水装置工事事業者変更届を提出してください。

6 承認工事（自費施工工事）

申込者の費用負担で給水管を設置し、工事完了後管理者の維持管理とする場合は、承認工事（自費施工工事）となり、配水管に準じた設計となりますので、給水装置工事と別途に申込みを行ってください。

給水装置工事申込書

給水装置工事申込書	給排水課長	管理担当係長	開発担当係長	工事担当係長	審査	受付
私設下水道施設設計画確認申請書						

年 月 日		工事番号		①	
(あて先) 横須賀市上下水道事業管理者		住所		②	
申込者		フリガナ 氏 名		(法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)	
電話					
工事場所	③ 町 丁目 番(地) 号	給水規模	⑪ 階建	個	
(工事場所区分) <input type="checkbox"/> 開発行為 <input type="checkbox"/> 宅地造成 <input type="checkbox"/> 排水協議 <input type="checkbox"/> それ以外		配水管	管種・口径	⑫ mm	
使用者又は施設名	④	水 圧	⑬ MPa		
敷地面積	⑤ m ²	換算柱数	⑭ 柱		
指定給水装置工事事業者及び指定下水道工事店の住所、名称及び代表者の氏名		完成予定	・ ⑮ ・		
⑥		排水申請区分	<input type="checkbox"/> 新築(空地に建築する場合) <input type="checkbox"/> 建替(口くみ取り口浄化槽口既水洗) <input type="checkbox"/> 既存(口くみ取り口浄化槽) <input type="checkbox"/> 共同私設下水道 <input type="checkbox"/> 排水設備のみ		
給水装置工事主任技術者及び私設下水道工事責任技術者の氏名		公共下水道の排除方式	<input type="checkbox"/> 分流区域 <input type="checkbox"/> 合流区域 <input type="checkbox"/> 既設公共ます等 <input type="checkbox"/> 既設口 <input type="checkbox"/> 自費施行口 <input type="checkbox"/> 市施工		
(給水)氏名		給水工事の種類	1 新 設	メーター出庫	有
免状番号(No.) 電話: ⑦			2 増 変	工事用メーター	要
(下水)氏名			3 撤 去	仮トイレ接続	有
登録番号(No. -) 電話: ⑧			4 舗装先行	建築確認	有
⑨ <input type="checkbox"/> 上記の者に受任者の選任について許諾します。				住民票	有
有給権水移転届所	新所有者 住所 氏名 ⑩			公道掘削	有
	旧所有者 住所 氏名				
備考	受水槽(1号2号) 増任猶予(3号) オートロック 給水特例(6号7号) 直結調査(9号10号) メーターユニット(11号) スプリンクラー(12号) 工所用(13号) その他()				
申込みにあたっての留意事項 ・この申込書は今後の維持管理等のために必要となりますので、写しを取り大切に保管してください。 ・給排水施設を設置する土地や使用する施設等の利害関係人へ通知してから提出してください。この申込書が提出された時点で個々の事情が処理されているものとみなします。 ・給水装置工事申請手数料及び水道利用加入金については、横須賀市給水条例を契約の内容とすることに合意したものとします。 ・給・排水工事は本市指定給水装置工事事業者及び本市指定下水道工事店で施工してください。 ・お客さまの鉛給水管取替工事後に同地区内で舗装工事等にあわせて上下水道局で鉛給水管取替工事を行うことがあります。		道路占用掘削許可	市道・県道・その他 国道134号・国道16号		
給水装置所有権移転届に関する留意事項 ・所在不明等の理由により旧所有者の記名が得られないときは、新所有者が所有権を取得したことを証する理由を記載してください。 ・この届出は、所有者の変更があったことを届け出てください。この届出によって給水装置の所有者を確定するものではありません。 ・後日利害関係人等から、この届出の内容等について意義の申出があっても、上下水道局は、その責任を負いません。		調整メモ	課() 課()		
		処理欄	審査日	給水	月 日
				排水	月 日

1 給水装置工事申込書記入方法(私設下水道計画確認申請と同時の場合は、下水の必要事項も記入)

- ① 工事番号：申込時に局にて記入する。
- ② 申込者：住所、氏名（フリガナ）、電話番号を記入する。
(工事の施工について利害関係人その他の者から異議があるときは、当該工事申込者の責任とする。給水条例第 20 条、第三者の異議についての責任)
- ③ 工事場所：住居表示で記入する。
- ④ 使用者名または施設名：建物名、店舗名など記入する。
- ⑤ 敷地面積：申請地の敷地面積を記入する。
- ⑥ 指定給水装置工事事業者住所、名称等：工事事業者の住所、名称及び代表者の氏名を記入し、押印する。
- ⑦ 給水装置工事主任技術者氏名、免状番号：給水装置工事の事前調査から計画、施工、しゅん工検査までの一連の過程における全責任を受け持つ者の氏名と免状番号を記入し、押印する。
- ⑧ 私設下水道工事責任技術者氏名、免状番号：私設下水道工事の事前調査から計画、施工、しゅん工検査までの一連の過程における全責任を受け持つ者の氏名と免状番号を記入し、押印する。
- ⑨ 受任者：申込者より工事店に受任者の選任について許諾を受けている場合はチェックを記入する。
- ⑩ 給水装置所有権移転届：所有権移転の運用方法例
 - ・旧所有者が不明または所在が不明の場合であるが、申込みを行おうとする給水装置が既に申込者名義になっている場合。
住所・氏名を記入し、<登記上の本人>と記入

新所有者	住所 氏名	住所氏名を記入する。	<登記上の本人>
------	----------	------------	----------

 - ・旧所有者に直接承諾を得られる場合。

旧所有者	住所 氏名	住所氏名を記入する。
------	----------	------------
- ⑪ 給水規模：建築物階数、メーター設置個数を記入する。
- ⑫ 配水管：配水管の種類（材質）、口径を記入する。局に設置されているマッピングシステムまたは、WEB サイト[よこすか わが街ガイド（上下水道管路に関する情報）]により確認可能。
- ⑬ 水圧：局に設置されているマッピングシステムまたは、WEB サイト[よこすか わが街ガイド（上下水道管路に関する情報）]により水圧を確認し、記入する。現地水圧を測定するのも可。
- ⑭ 換算栓数：13 mm 水栓を 1 栓として換算栓数を記入する。（他の水栓と同時に使用することの多い水栓（常時水栓）を計上）
- ⑮ 完成予定：給水装置工事の完成予定年月日を記入する。
- ⑯ 給水工事の種別：該当する工事の種別番号に○印をする。
- ⑰ メーター出庫：メーター出庫があれば、有に○印をする。

- ⑱ **工事中用メーター**：工事中用メーター（工事中用給水）が必要ならば、要に○印をする。
- ⑲ **仮トイレ接続**：仮設トイレを公共下水道に接続して使用するならば、有に○印をする。
- ⑳ **建築確認**：確認済書等の提出があれば、有に○印をする。
- ㉑ **住民票**：住民票の提出があれば、有に○印をする。
- ㉒ **公道掘削**：公道掘削があれば、有に○印をする。
- ㉓ **各種様式**：各種様式の提出があれば、該当する項目に○印をする。
- ㉔ **道路占有掘削許可**：工事による道路占有及び掘削があれば、○印をする。（各道路管理者への占有申請が必要となる。）
- ㉕ **その他**：その他申請について特記すべきものがあれば、備考に記入する。

給水装置工事メーター設置申込書

給水装置工事メーター設置 申 込 書						工事 番号	(申込時に局にて記入)	
(あて先) 届出年月日を記入 受付 年 月 日						メーター口径及び個数		
横須賀市上下水道事業管理者						φ	mm	個
指定給水装置工事事業者名 (指定給水工事事業者名を記入)						φ	mm	個
設置場所	町	丁目	番地	番	号	φ	mm	個
水 道 メーター	口径	メーター番号	検満年月	取付指針m ³	庫出年月日	工事用メーター		
		住居表示で記入				φ	mm	個
						お客様番号		
記 事						審 査 検 査		

(記入しない)

上下水道局給排水課 (1)

受水槽及び流末装置届

第1号様式（給水装置工事基準書第2章第3項関係）

工事番号 _____

受水槽及び流末装置届

(届出年月日を記入)

年 月 日

(あて先) 横須賀市上下水道事業管理者

届出者 (給水装置工事申込者) 住所 (給水装置工事申込者の
氏名 住所・氏名・電話番号を記入)
電話

共同住宅、ビル等の飲用水として受水槽及び流末装置の設置及び変更に伴い、次のとおり維持管理責任者を指定いたしましたのでお届けします。

なお、本建築物を譲渡した場合は新所有者に本書類を届け出るよう引き継ぎます。

記

受水槽流末装置の設置場所	(給水装置工事申込書の工事場所を記入)	
受水槽流末装置の用途	(用途(共同住宅、事務所等)を記入)	
受水槽の容量	縦	(受水槽の容量(縦×横×深)を記入) m³
受水槽の構造	(受水槽の構造(鋼、FRP等)を記入)	
揚水ポンプの容量	(揚水ポンプの容量を記入)	
管理責任者の連絡先	(管理責任者の住所・氏名・電話番号を記入)	
住所		
氏名		
電話		
指定給水装置工事事業者 事業者名	(給水装置工事事業者名、電話番号を記入)	
電話		

受水槽の新設、容量の変更又は流末装置の変更がある場合は必要に応じて以下の添付書類を提出して下さい。

- ・流末装置設計計算書
- ・流末装置以下工事図面
- ・受水槽設置簿

受水槽設置簿

※基本的に全て記入します。(選択式の箇所は該当する番号に○をします。)

工事番号

受水槽設置簿

1	地 区	(町名を記入)		2	ブロック番号	(ブロック番号は局で記入)			
3	フリガナ								
4	施設名								
5	設置場所								
6	建築構造	1 : 鉄筋・鉄骨コンクリート造 2 : 木造 3 : その他()							
6	建築延べ面積	m ²		7	ビル管理法による特定建築物の該当有無	有・無			
8	有効容量	8	1 : 0.0 ~ 8.0	9	たて	m×よこ	m×高さ		
		2 : 8.1 ~ 10.0	有効容量		m ³				
		3 : 10.1 ~ 15.0	タンク構造		1:RC 2:FRP 3:鋼製 4:木製 5:その他()				
		4 : 15.1 ~ 20.0	設置場所		1:屋内 2:屋外 3:その他()				
		5 : 20.1 ~ 25.0	方式		1:地上式 2:地下式 3:半地下式				
		6 : 25.1 ~ 30.0	10		たて	m×よこ	m×高さ	m	
		7 : 30.1 ~ 40.0	有効容量		m ³				
		8 : 40.1 ~ 50.0	タンク構造		1:RC 2:FRP 3:鋼製 4:木製 5:その他()				
		9 : 50.1 ~ 60.0	設置場所		1:屋内 2:屋外 3:その他()				
		10 : 60.1 ~ 70.0							
		11 : 70.1 ~ 100.0							
		12 : 100.1 以上							
11	階 数	地上 階 地下 階 塔屋 階							
12	維持管理者	住 所	〒 -						
		氏 名							
		電 話	FAX						
13	用途目的	1 : 一般住宅 (共同住宅、社宅、寮等で店舗営業施設を含まないもの) 2 : 営業施設 (会社、工場、事務所、商店、遊技場、浴場、ホテル等で住宅を含まないもの) 3 : 店舗併用住宅 4 : 公共施設 5 : その他 (病院、クリニック、老人ホーム、養護施設等の上記以外の建物) 6 : 高台住宅 7 : 飲料水以外							
14	区 別	1 : 公 共 2 : 一 般							
15	給水方式	1 : 高置水槽式 2 : 圧力水槽式 3 : ポンプ直送式							
16	受水制限	1 : 制限あり 2 : 制限なし							
17	検針方法	1 : 一括検針 2 : 各戸検針							
18	メータ個数	親・非常用メータは含まない 個		19	直結栓数	栓			
20	行政区域	1 : 本 庁	6 : 大 津						
		2 : 追 浜	7 : 浦 賀						
		3 : 田 浦	8 : 久里浜						
		4 : 逸 見	9 : 北下浦						
		5 : 衣 笠	10 : 西						
21	所 有 者	住 所	〒 -						
		氏 名							
		電 話	FAX						
22	しゅん工年月日	年 月 日		28	工事事業者 及び 主任技術者	指定給水装置工事事業者の住所・名称及び電話番号			
23	開始年月日	年 月 日							
24	受付 No.								
25	取出口径	本管(φ)×支管(φ)							
26	水栓番号								
27	備 考							給水装置工事主任技術者氏名	
免状番号 (No)									

受水槽の設置または容量の変更がある場合にその詳細を記入し提出します。

増圧給水設備設置猶予届

第3号様式（給水装置工事基準書第7章第3項第5号関係）

工事番号 _____

増 圧 給 水 設 備 設 置 猶 予 届

(届出年月日を記入)

年 月 日

(あて先) 横須賀市上下水道事業管理者

住所

(給水装置工事申込者の

届出者 氏名

住所・氏名・電話番号を記入)

電話

下記の施設について、当方にて直結直圧給水可能と判断しましたので、増圧給水設備設置猶予届を届け出ます。また、届出にあたり増圧給水設備設置猶予に係る条件について承諾します。

記

施設の所在地	(給水装置工事申込書の工事場所を記入)		
施設名	(施設名を記入)	階 高	(階高を記入)
		戸 数	(戸数を記入)
給水装置工事事業者	住所	給水装置工事主任技術者	
	名称	氏名	
	電話	免状番号 (No.)	
		電話	

(給水装置工事事業者の住所・名称・電話番号を記入)

(増圧給水設備設置猶予に係る条件)

(主任技術者の氏名・免状番号・電話番号を記入)

- 1 将来配水管の水圧変動等により、直結直圧給水が困難又は、そのおそれがある場合は速やかに直結増圧方式への改造工事を施工します。
- 2 本施設が存続し、直結直圧給水方式を採用している間は本書の控えをかならず保管し、所有者が変更（集合住宅の場合の管理組合等含む）した場合は、この届けを継承します。
- 3 本給水方式は、私（届出者）が自らの判断で採用したものであり、このことが起因で損害・紛争等生じた場合当方にて解決を行い、局に対し一切異議申し立ていたしません。

(添付書類)

- ・給水装置設計計算書（直結給水可能と判断したもの）

設計水圧等調査依頼書

第4号様式（給水装置工事基準書第7章第3項第2号関係）

設計水圧等調査依頼書

(届出年月日を記入)

年 月 日

(あて先) 横須賀市上下水道事業管理者

住 所
 依頼者 氏 名 (依頼者の住所・氏名・電話番号を記入)
 電 話

下記施設の計画をしたいので、設計水圧の調査並びに計画水量の確保が出来る場所か調査を依頼します。

給水を計画している場所	横須賀市 (給水を計画している場所の住所を記入) 号			
建 築 主	住 所 フリガナ 名称氏名 (建築主の住所・氏名・電話番号を記入) 電 話			
施 設 の 要 要	施設の用途	共同住宅・店舗兼共同住宅・店舗・その他 ()		
	住戸の種類及び戸数	ファミリー () 戸・ワンルーム () 戸		
	店舗の種類及び戸数	() 戸・ () 戸 () 戸・ () 戸		
	新築の有無	新築・既設建築物 (昭和 平成 年築)	敷地標高	m
	階 高	階 (m)	同時使用水量 (瞬時最大使用水量)	ℓ/min
	そ の 他			
給 水 装 置 の 概 要	工 事 種 別	新設・増変	分岐対象配水管 管種 口径 mm	
	予定引込管	新規取出し・既設管使用	(管種 口径 mm)	
	給水管延長	m	その他	
予定工期	年 月 日 から 年 月 日 まで			

(施設の概要を記入)

(給水装置の概要を記入)

- ※ 上記事項を記入または で困ってください。
- ※ 計画施設の位置図、計画図等を添付してください。
- ※ 配水管の記入された図面に配水管からの分岐予定位置を記入した図面を添付してください。
- ※ 店舗を含む場合は、店舗の計画一日最大使用水量及び同時使用水量（瞬時最大使用水量）を示す資料を添付して下さい。

(※に示す資料を添付して下さい。)

3階以上の特例給水となる給水装置の設計をするため、局に設計水圧等の調査を依頼する際に提出します。

設計水圧等調査結果通知書

第5号様式（給水装置工事基準書第7章第3項第3号関係）

年 月 日

様

横須賀市上下水道事業管理者
 上下水道局長
 (公印省略)

設計水圧等調査結果通知書

年 月 日付で依頼のありました標記の件につきまして、調査の結果は次のとおりです。

設 計 水 圧		直結直圧式	直結増圧式	受水槽式
給 水 方 式 別 調 査 結 果	水 圧			
	分岐予定配水管			
	計画水量の確保	(調査結果を局で記入します。)		
	既設引込管			
特 記 事 項				

(裏面に続く)

3階建以上の建築物で直結式給水を行う場合又は受水槽設置等で設計水圧等調査依頼をした場合、本通知により回答します。

給水方式の特例に係る承諾書

第6号様式（給水装置工事基準書第7章第6項第3号関係） 工事番号 _____

給水方式の特例に係る承諾書

(届出年月日を記入)

年 月 日

(あて先) 横須賀市上下水道事業管理者

住所 (給水装置工事申込者の住所・氏名・電話番号を記入)
 給水装置工事申込者 氏名
 電話

建築物の所在地	横須賀市	町	番(地)	号
建築物の名称				
建築物の用途・戸数	共同住宅× 共用×	戸・ 戸	事務所× その他()×	戸・ 戸
メータ口径・個数	20mm× 50mm×	個・ 個	25mm× 75mm×	個・ 個
階高及び高さ	階(m)	工事種別	新設・増変	
建築物の管理責任者	氏名 電話	(管理責任者の氏名、電話番号を記入)		
緊急連絡先	氏名 電話	(緊急連絡先の氏名、電話番号を記入) (急な断水や減水を行う場合の夜間等の連絡先)		
維持管理予定者 (指定給水装置工事事業者)	名称 電話	(指定工事事業者名、電話番号を記入) (維持管理を依頼する予定の指定給水装置工事事業者)		

(建築物の概要を記入)

上記の建築物の給水方式を特例直結給水方式とすることについて、下記事項を承諾します。

記

(断水について)

- 直結給水は、配水管工事等で断水や水圧低下が生じたときに、水の使用ができなくなることを承知しています。

(裏面へ続く)

(断水前の対応)

- 2 上下水道局の配水管維持管理工事等により、断水や赤水が発生する場合は、あらかじめ水の汲み置き等をするよう使用者側へ申し伝えます。

(損害の補償)

- 3 断水等により水が使用できない事が起因で発生した損害について、当方にて解決を行います。
- 4 特例直結給水に起因して、逆流又は、漏水が発生し損害が発生した場合は、責任を持って補償を行います。

(使用者等への周知)

- 5 管理人、区分所有者、賃貸人等あらゆる関係者に対し、本書を熟知させます。

(紛争の解決)

- 6 特例直結給水に起因する紛争等については、当事者間で解決します。

(管理責任者等の変更の届出)

- 7 給水装置の所有者又は管理責任者を変更するときは、必ず本書を継承し、速やかに所有者又は管理責任者の変更の届出を上下水道局に行います。

(給水装置の管理)

- 8 維持管理について、指定給水装置工事事業者と連携を密にし、給水装置の修繕が必要なときは速やかに処置できる体制を整えます。
- 9 管理責任者に、給水管分岐箇所から蛇口までの給水装置に異状を認めたときは維持管理者（指定給水装置工事事業者）に連絡を行うよう申し伝えます。
- 10 管理責任者に、適宜、給水装置の漏水調査を行いその健全な管理に努めるよう申し伝えます。

(給水装置修繕工事の費用)

- 11 給水装置の修繕工事が必要なときは、所有者又は使用者の費用負担により工事を行います。ただし、修繕範囲が横須賀市水道事業給水条例施行規定第 20 条の 2 に規定する範囲である場合は、工事施行前に上下水道局に連絡を行います。

(増圧給水設備設置時の対応)

- 12 増圧給水設備（逆流防止器を含む）を設置した場合は、管理責任者に適切な保守、点検を行うよう申し伝えます。
- 13 停電や故障等により増圧給水設備が停止したときは共用の直結給水栓を使用します。

(条例等の遵守)

- 14 上記各項の他、特例直結給水の取り扱い上必要な事項については、横須賀市水道事業給水条例等の規定を遵守して施行します。

流末装置を使用する共同住宅等の各戸検針及び料金各戸徴収適用申請書

第18号様式（第27条第1項関係）

流末装置を使用する共同住宅等の各戸検針及び料金各戸徴収適用申請書

経営料金 課長	係長	担当者

<p>(届出年月日を記入) 年 月 日</p>	
<p>(あて先) 横須賀市上下水道事業管理者</p>	
<p>住所 申請者 氏名 電話</p>	<p>(給水装置工事申込者の 住所・氏名・電話番号を記入)</p>
<p>給水装置設置場所</p>	<p>(給水装置工事申込書に記載の工事場所を記入)</p>
<p>共同住宅等の名称</p>	<p>(給水装置工事申込書に記載の施設名を記入)</p>

添付書類

- 1 連絡責任者選定届
- 2 管理責任者選定届
- 3 承諾書

給排水課 図面確認 担当者印	
----------------------	--

検針メーター数	
戸数	個
共用	個

各戸検針適用審査結果通知書

第1号様式（第2条関係）

各戸検針等適用審査結果通知書

流末装置を使用する共同住宅等の各戸検針及び料金各戸徴収適用
申請書の申請者（給水装置工事申込者）の氏名を記入します。

年 月 日

様

横須賀市上下水道事業管理者
上下水道局長

印

年 月 日付けをもつて申請のありました流末装置を使用する共同住宅等の各戸検針及び料金各戸徴収の取扱いについては、審査の結果、下記のとおり決定しましたので通知します。

適 用	不 適 用

※しゅん工検査後局が記入し通知を行いますので、「流末装置を使用する共同住宅等の各戸検針及び料金各戸徴収適用申請書」と共に添付して下さい。

連絡責任者選定（変更）届

第3号様式（第8条関係）

連絡責任者選定（変更）届

(届出年月日を記入)

年 月 日

(あて先) 横須賀市上下水道事業管理者

所有者又は代表者

住 所

氏 名

(所有者又は代表者の住所・氏名・電話番号を記入)

電話番号

次のとおり連絡責任者を選定（変更）したのでお届けします。

装置設置場所	(給水装置工事申込書に記載の工事場所を記入)		
共同住宅等の名称	(給水装置工事申込書に記載の施設名を記入)		
連絡責任者の氏名	新	氏 名	棟 号室 電話番号
	旧	氏 名	棟 号室 電話番号

(連絡責任者の氏名と所在（棟、号室）を記入)

※変更の場合は旧連絡責任者も併せて記入

承諾書（オートロック式扉について）

承 諾 書

(届出年月日を記入)

年 月 日

(あて先) 横須賀市上下水道事業管理者

建物所在地 (給水装置工事申込書に記載の工事場所を記入)

建物名称 (給水装置工事申込書に記載の施設名を記入)

上記建物は、オートロック式等の共同玄関を設置しており、原則として常時施錠し、建物敷地内に立ち入るときは、入居者又は管理人等の同意を得て開錠することとしています。貴局から給水を受けるに当たり、検針、検査及び料金関係事務等の業務に支障のないよう配慮することを、承諾します。

なお、当該建物の所有権が移転したり、管理人（個人及び法人）が変更した場合でも本承諾は承継するものとします。

承諾者 住 所

承諾者（給水装置工事申込者）の住所・氏名・を記入

氏 名

(法人の場合) 担当部署 担当者名

電話番号

誓約書（舗装先行について）

第8号様式（給水装置工事基準書第9章第4項関係）

工事番号 _____

(届出年月日を記入)

年 月 日

誓 約 書

(あて先) 横須賀市上下水道事業管理者

住 所 (給水装置工事申込者の

氏 名 住所・氏名を記入)

この度、給水装置の一部施行として止水栓まで取り出し工事を申込むにあたり、下記の条件を遵守し、貴局の指示に従うことを誓約致します。

記

1. 工事場所 (給水装置工事申込書に記載の工事場所を記入)
2. 給水管取出し口径、箇所数 (舗装先行工事を行う口径、箇所数を記入)
口径 mm× 箇所
3. 給水装置の維持管理及びその経費は、申込者において負担します。
4. 当該工事にて設置した給水装置が不要となった場合には申込者の負担で撤去します。
5. 水道法、給水条例等、関係法規を遵守します。
6. 当該工事に伴う給水装置の所有権については、売買契約完了と同時に買受人にその所有権（給水装置）を譲渡します。また不要となった場合の撤去を含め、維持管理についても買受人に継承します。
7. 上記条件について、指定給水装置工事事業者に一切を委任します。

受水槽以下設備調査報告書

第9号様式（給水装置工事基準書第10章第2項関係）

工事番号 _____

受水槽以下設備調査報告書 (届出年月日を記入)

年 月 日

(あて先) 横須賀市上下水道事業管理者

住所 (給水装置工事申込者の
報告者 氏名 住所・氏名・電話番号を記入)
(給水装置工事申込者) 電話

次の建築物について、受水槽以下設備の調査をしましたので、下記のとおり報告します。

建築物の所在地	横須賀市 (給水装置工事申込書に記載の工事場所を記入) 号
建築物の名称	(建築物の名称を記入)

※案内図を添付してください。

記

既設管の材質	1. 給水管の材質が構造材質基準に適合しているか。 (適合 ・ 不適合) ※不適合の場合、布設替え箇所を給水図面に記入してください。 2. 更生工事（ライニング工法）の施工実績があるか。 (あり ・ なし) 3. 施工実績がある場合、記録があるか。 (あり ・ なし) ありの場合 施工年月：_____年_____月頃施工 使用塗料：_____
既設配管の耐圧性能	1. 耐水圧試験の結果、水漏れ等の不具合は無いか。 (あり ・ なし) 試験水圧 _____Mpa (1分間) ※試験写真を添付してください。
既設配管を使用した場合の水質	1. 水質検査の結果、構造材質基準に適合しているか。 (適合 ・ 不適合)

(調査結果を記入)

(調査担当主任技術者)

氏名 _____ 免状番号 (_____)

(調査をした主任技術者名を記入)

(主任技術者証の免状番号を記入)

給水装置調査報告書（更生工事）

第 10 号様式（給水装置工事基準書第 11 章第 2 項関係）

工事番号 _____

給水装置調査報告書（更生工事）

(届出年月日を記入)

年 月 日

(あて先) 横須賀市上下水道事業管理者

住 所 _____
 (給水装置工事申込者の
 報告者 氏 名 _____
 (給水装置工事申込者) _____
 電 話 _____
 住所・氏名・電話番号を記入)

次の建築物について、給水装置の調査をしましたので、下記のとおり報告します。

建築物の所在地	横須賀市(給水装置工事申込書に記載の工事場概) _____ 号
建築物の名称	(建築物の名称を記入)

※案内図及び更生工事の施工計画書（工法、塗料、工程表）を添付してください。

記

既設配管の構造材質及び腐食状況	1. 更生工事（ライニング工法）施工予定部分に伸縮部を有する給水用具等があるか。 (なし ・ あり) 2. 更生工事（ライニング工法）施工予定部分は金属管か。 (金属管 ・ 非金属管) 3. 既設配管の腐食状況は著しく進行していないか。 (していない ・ している) 既設管情報 施工年月：_____年_____月頃施工 管 種：_____
ライニングに使用する塗料	1. ライニングに使用する塗料は構造材質基準に適合しているか。 (適合 ・ 不適合) ※塗料の浸出性能基準適合証明書を添付してください。ただし、第三者認証品の場合は認証登録証の写しを添付してください。

(調査結果を記入)

(調査担当主任技術者)

氏 名 _____ 免状番号 (_____)

(調査をした主任技術者名を記入)

(主任技術者証の免状番号を記入)

(備考) しゅん工検査時に以下の書類を提出して下さい。

書類名	内 容		
施工報告書	施工計画書に基づいた施工内容の報告書（写真添付）		
耐圧性能試験結果	試験水圧、_____Mpa（1分間）により、実施した耐圧性能試験写真		
水質試験結果報告書	水質試験成績証明書 ※次の項目の試験を行ってください。 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>試験項目</td> <td>味、臭気、色度、濁度のほか、ライニングに使用された塗料から浸出する可能性のある項目</td> </tr> </table>	試験項目	味、臭気、色度、濁度のほか、ライニングに使用された塗料から浸出する可能性のある項目
試験項目	味、臭気、色度、濁度のほか、ライニングに使用された塗料から浸出する可能性のある項目		

メーターユニットの設置承諾書

第 11 号様式（給水装置工事基準書第 4 章第 4 項 6 号関係） 工事番号 _____

メーターユニットの設置承諾書

(届出年月日を記入)

年 月 日

(あて先) 横須賀市上下水道事業管理者

給水装置工事申込者 住所 (給水装置工事申込者の
氏名
電話 住所・氏名・電話番号を記入)

建築物の所在地	横須賀市 町 丁目 番(番地) 号
建築物の名称	
メーターユニット設置 メーター口径・個数	
メーカー名称	(ユニットメーカーの名称を記入)
承認登録番号	(JWWA 等の承認登録番号を記入)
型 式	(ユニット型式を記入)
維持管理予定者 (指定給水装置工事事業者)	名 称 (指定工事事業者名、電話番号を記入) 電 話 (維持管理を依頼する予定の指定給水装置工事事業者)

(建築物の概要を記入)

上記の建築物にメーターユニットを設置することについて、下記事項を承諾します。

記

(性能について)

1 災害その他正当な理由により、一時的な断水や水圧低下等によりメーターユニット^{*1}の性能が十分発揮されない状況が生じても、上下水道局が一切責任を負わないことを承諾しています。

(損害の補償)

2 メーターユニットの使用に起因する逆流又は、漏水が発生し損害が発生した場合は、当方が責任を持って補償を行います。

(使用者等への周知)

3 管理人、区分所有者、賃貸人等あらゆる関係者に対し、本書を熟知させます。また、継承します。

(紛争の解決)

4 メーターユニットに起因する紛争等については、当事者間で解決します。

(裏面へ続く)

(維持管理)

- 5 維持管理について、指定給水装置工事事業者と連携を密にし、適切な保守、点検を行います。また、上下水道局から指示があった場合は速やかにそれに従います。
- 6 メーター以外のメーターユニットに付属する接合部品などの消耗に関する点検・交換はメーカー推奨期間を参考に当方が行います。

(修繕工事の費用)

- 7 メーターユニットの修繕工事が必要なときは、当方の費用負担により工事を行います。

※1 メーターユニットとは、止水バルブ、減圧弁、逆止弁、パッキン、Oリング、その他すべてを構成する管及び接合部品を総称したものをいう。

寄付採納申請書（遠隔指示式水道メーター）

寄 付 採 納 申 請 書

(届出年月日を記入)
年 月 日

(あて先) 横須賀市上下水道事業管理者

装置設置場所 (給水装置工事申込書に記載の工事場所を記入)
 共同住宅等の名称 (給水装置工事申込書に記載の施設名を記入)
 申請者 住 所 (給水装置工事申込者の
 氏 名
 電話番号 住所・氏名・電話番号を記入)

今般、私が設置した下記遠隔指示式水道メーター（表示装置部分を含む。）等の寄付採納を申請します。

記

建 物 (建築物の階数、戸数を記入) 階建 棟 戸		メーター設置年月日 (水道メーター設置年月日を記入) 年 月 日			
水 道 メ ー タ ー	口 径	機種 (メーカー名)	個 数	金 額	備 考
	mm		個	円	
	(水道メーターの概要を記入)				
表 示 装 置	機種等 (表示装置の概要を記入)	個 用	盤		
施工指定給水装置工事事業者 (給水装置工事事業者名を記入)					

添付図面 各室詳細図及び表示装置配置図

(各室の詳細図及び表示装置の配置図を添付)

給水装置所有権移転届記入方法

第6号様式（第3条第2号関係）

給水装置所有権移転届

（届出年月日を記入）

年 月 日

（あて先）横須賀市上下水道事業管理者

住 所

届出者

（新所有者の住所・氏名を記入）

氏 名

〔法人その他の団体にあつては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名〕

横須賀市水道事業給水条例第9条第2号の規定により、次のとおり所有権を移転したので届け出ます。

お 客 様 番 号	（お客様番号を記入）
給 水 装 置 設 置 場 所	（住居表示で記入）
新所有者	住所又は所在地
	フリガナ 氏名又は名称
旧所有者	住所又は所在地
	氏名又は名称
移 転 年 月 日	（移転年月日を記入）

備 考

- 1 所在不明等の理由により旧所有者の記名が得られないときは、新所有者が所有権を取得したことを証する理由を記載してください。
- 2 この届出は、所有者の変更があったことを届け出ただけのものであり、この届出によって給水装置の所有者を確定するものではありません。
- 3 後日利害関係人等から、この届出の内容等について意義の申出があっても、上下水道局は、その責任を負いません。

給水装置工事設計変更・取消届

(給水装置工事を○で囲む)

(設計変更、取消のどちらかを○で囲む)

給水装置工事
私設下水道施設

設計変更
取 消 届

(届出年月日を記入) 年 月 日	
(あて先)横須賀市上下水道事業管理者	
住所	(給水装置工事申込者 の住所・氏名を記入)
申込者 フリガナ	
氏名	
工事場所	(給水装置工事申込書の工事場所を記入)
工事番号	(給水装置工事申込書の工事番号を記入)
工事申込年月日	(給水装置工事申込書の受付年月日を記入)
工事の種類別	(給水装置工事申込書の工事の種類別を記入)
理由	(設計変更及び取消の理由を具体的に記入)

給排水課長
審査担当係長
検査担当係長
審査担当
検査担当
受付

事務処理欄

水道利用加入金	局 納 金

給水装置工事申込者変更届

第 10 号様式（第 5 条第 2 項関係）

給排水課長	検査担当係長	検査担当	審査担当係長	審査担当	受付

**給水装置工事申込者変更届
私設下水道施設計画確認申請者変更届**

(届出年月日を記入) 年 月 日					
(あて先) 横須賀市上下水道事業管理者					
住 所					
申請者 (旧申込者) 氏 名					
電 話					
(給水装置工事申込者の 住所・氏名・電話番号を記入)					
変 更 理 由	住宅売買 その他 (変更理由を記入)				
工事申込年月日	(給水装置工事申込書の申込年月日を記入)				
工 事 番 号	(給水装置工事申込書の工事番号を記入)				
工 事 場 所	(給水装置工事申込書の工事場所を記入)				
新 申 込 者	住 所				
	フリ ガナ 氏 名 (新申込者の住所・氏名・電話番号を記入)				
	電 話				
指定給水装置工事事業者 及び指定下水道工事店 の住所、名称及び 代 表 者 氏 名	(給水装置工事事業者の住所、名称及び代表者の氏名を記入)				
事 務 処 理 欄	備 考				
	添付書類		住 民 票		売買契約書(写)
	加入金	納入年月日		納入金額	

※売買契約書（写）は「売買代金」等を見えないように抹消してあっても差し支えありません。

給水装置工事事業者変更届

給排水課長	検査担当係長	検査担当	審査担当係長	審査担当	受付

給水装置工事事業者変更届
下水道工事店変更届

		(届出年月日を記入) 年 月 日
(あて先) 横須賀市上下水道事業管理者		
		住所 申込者 氏名 (給水装置工事申込者の 住所・氏名・電話番号を記入) 電話
工事申込年月日	(給水装置工事申込書の申込年月日を記入)	
工事番号	(給水装置工事申込書の工事番号を記入)	
工事場所	(給水装置工事申込書の工事場所を記入)	
工事の種別	(給水装置工事申込書の工事の種別を記入)	
変更後	新指定給水装置工 事事業者及び指定 下水道工事店の住 所、名称及び代表 者氏名	住所 氏名 (新給水装置工 事事業者の住所・氏名・電話番号を記入) 電話
変更前	指定給水装置工 事事業者及び指定下 水道工事店の住 所、名称及び代表 者氏名	住所 氏名 (旧給水装置工 事事業者の住所・氏名・電話番号を記入) 電話
事務 処 理 欄	備 考	

給水装置工事申込みの手引き

2005年4月1日	初版発行
2006年4月1日	第2版発行
2007年4月1日	第3版発行
2009年6月1日	第4版発行
2010年4月1日	第5版発行
2011年4月1日	第6版発行
2022年7月1日	第7版発行
2023年4月1日	第8版発行
2025年4月1日	第9版発行
2026年4月1日	第10版発行

発行 横須賀市上下水道局
